

非常用放送設備の認定表示が変わりました。

この非常用放送設備は日本消防検定協会の認定に合格し、日本消防検定協会の認定表示がされています。

①日本消防検定協会の合格証票（認定ラベル）が貼付されています。

②日本消防検定協会の型式番号が表示されています。

従来の非常用放送設備委員会の自主認定ラベル、型式番号の表示はありません。

※ 認定制度の移管に伴い、認定表示は変更されていますが、機器の機能・性能上の変更はなく、従来の通りです。

平成13年1月1日より非常用放送設備の認定は、従来の非常用放送設備委員会による自主認定から、総務大臣又は消防庁長官が指定する指定機関による認定へと制度移管されています。

現在、非常用放送設備の認定機関として日本消防検定協会が指定されており、平成14年3月に日本消防検定協会の非常用放送設備に関する認定の制度が確定したことにより、認定業務が開始されました。

このたび、本機は日本消防検定協会の認定に合格し、これにより表示を変更しています。

		従来		
壁掛型		非常用放送設備委員会 による自主認定	変更	日本消防検定協会 による認定
品名	型式	認定番号		型式番号
非常用放送設備	FS-991 型	第 99-008 号	変更	鑑認放第 14~207 号
非常用遠隔操作器	RM-991 型	第 99-009 号		鑑認放第 14~212 号
ラック型			変更	
非常用放送設備	FS-971 型	第 96-027 号		鑑認放第 14~206 号
	FS-972 型	第 96-028 号		
	FS-973 型	第 96-039 号		
増設用増幅器	FA-971 型	第 96-029 号	変更	鑑認放第 14~208 号
	FA-972 型	第 96-040 号		
非常用遠隔操作器	RM-971 型	第 96-030 号	変更	鑑認放第 14~209 号
	RM-972 型	第 96-031 号		
	RM-973 型	第 96-032 号		
	RM-974 型	第 96-033 号		
	RM-975 型	第 96-034 号		鑑認放第 14~210 号
	RM-976 型	第 99-018 号		鑑認放第 14~211 号

認定制度移管による、認定表示の変更内容